

## 子どもの安全対策と学童保育

幼い小学生が下校途中に連れ去られ殺害されるという痛ましい事件が相次いでいます。

放課後の子どもたちの安全な生活を保障することを目的としている学童保育の関係者として、私たちは強い憤りをおぼえるとともに、あらためて学童保育の生活中および、登下校時の安全対策に努力するとともに、安全対策の上からも学童保育の拡充を願うものです。

本委員会でも、子どもの安全対策からも必要な学童保育の拡充についてご審議いただきますようお願い申し上げます。

### ◆事件が起きた地域で、学童保育の入所児童が増えています

- 栃木県今市市で、学童保育への途中入所が増えています

【資料1】読売新聞栃木版の記事

【資料2】朝日新聞の記事

- 奈良市でも入所児童が急増しました

2004年度 約2000人 → 2005年度 約2400人 400人増(1.2倍)

いま奈良市では大規模化が問題となっています

【資料3】奈良市学童保育連絡協議会の報告

- 安全対策からも学童保育の必要性が高まっています

【資料4】週刊「アエラ」12月12日発売記事

### ◆事件の起きた地域で、学童保育の改善の要望が出ています

- 奈良市では、午後5時までの保育時間を、お迎えができる午後7時までにしてほしいと保護者が要望しました

→ 昨年11月の事件後から今年3月まで午後7時まで開設でしたが、今年4月から午後5時閉所に戻ってしまった(財政的な理由など)

→ 現在も保護者は午後7時までの開設を強く要望している

【資料3】奈良市学童保育連絡協議会の報告

【資料5】学童保育の保育時間は延びている

- 栃木県今市市では、市のPTA連絡協議会が、学童保育の対象学年を現在の4年生までから、6年生までに引き上げることを市に要望しました

【資料1】読売新聞栃木版

## ◆学童保育の登下校の安全対策が求められています

- 全国学童保育連絡協議会として、12月6日付で、各地の学童保育関係者に安全対策の徹底を図るお願いを通知しました（【資料6】）
- 厚生労働省育成環境課も12月5日付で安全対策徹底の通知を出しました（【資料7】）
- 学童保育から帰宅する場合の安全対策の徹底が必要です

### ● 学童保育から集団下校する場合の安全対策の徹底

子どもへの指導

指導員の引率

地域の協力（商店街、シルバー人材センター、ファミリーサポートセンター等）

保護者の協力（途中までのお迎えなど）

### ● 保護者等のお迎えの協力

- 開設時間を保護者のお迎えが可能な時間にする（午後6時過ぎや7時まで等）
- お迎えする人は保護者に限定せず、友達の保護者や祖父母等にも柔軟に対処

- 長い時間、生活している学童保育中の安全対策も必要です  
【資料8】学童保育で過ごす生活時間は長い

## ◆安全対策上も必要とする地域すべてに学童保育の整備が必要です

- 必要とする子どもたちが入所できるように、少なくとも各学区毎の整備が必要です  
学童保育の設置率はまだ65.4%（都道府県、市町村によって格差も大きい）  
【資料9】都道府県別の学童保育の設置率  
【資料10】週刊「読売ウイークリー」記事
- 待機児童を出さない、大規模化もしないために、「適正規模で複数設置」が必要です  
【資料11】深刻化する大規模化問題
- 子どもたちの安全・安心のためには設置・運営基準が必要です  
【資料12】「私たちが求める学童保育の設置・運営基準」

## ◆安全対策上からも学童保育指導員の体制や研修の強化が必要です

- 継続して子どもたちを見ているからこそ守られる子どもの安全  
→ 指導員は常勤・複数体制が必要です
- 一人ひとりに目が行き届くからこそ守られる子どもの安全  
(指導員は親の働き方や家庭環境も把握している)  
→ 大規模化ではなく、30人～40人程度の適正規模が必要です
- 十分な体制でこそ学校・家庭・地域・警察等の連携も図ることができる
- 子どもの安全を守る専門家としての研修の強化が必要です
- 研修と経験の蓄積ができる待遇の改善が必要です(安定的な身分、常勤化など)  
【資料13】学童保育指導員の実態と課題

## ◆学校・家庭・地域・警察等との連携の強化が必要です

- 学校との連携 → 情報交換、学校から学童保育への帰り道の安全対策の確認など
- 家庭との連携 → 情報交換、保護者のお迎えの協力、家庭での子ども指導など
- 地域との連携 → 情報交換、通学路の地域の方々との交流、「110番の家」との連携  
シルバー人材センター等による送迎のお願いなど
- 警察との連携 → 不審者情報などの情報交換、パトロール

### 問い合わせ先

全国学童保育連絡協議会 担当・真田  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-13  
TEL 03(3813)0477 FAX 03(3813)0765  
<http://www2s.biglobe.ne.jp/Gakudou>  
Eメール zghrk@xui.biglobe.ne.jp